

授業科目名	入門（経営学Ⅰ） 経営学概論Ⅰ	※必修	開講年次	1	単位数	2
科目区分	専門科目					
サブタイトル	経営学の基礎を学ぶ	担当者	加藤 武夫			
講義概要	<p>【概要】</p> <p>はじめに経営学とは何かを学びます。経営学の対象が企業に限定されないということを理解したうえで、企業の経営活動を、ヒトにかかわる問題、カネに関わる問題、モノの流れに関わる問題、情報に関わる問題の観点から学びます。また今年度は中小企業の経営についてもとりあげます。</p> <p>前期で生産、人的資源管理、経営と情報等について講義します。</p> <p>【到達目標】</p> <p>経営学の基礎知識を習得する。</p>					
履修条件	経済事象又は企業経営について関心のある学生。					
教科書・参考書	<p>【教科書】 佐護馨、渡辺岐「経営学総論」（文眞堂）</p> <p>【参考書】 授業開始時に紹介します。</p>					
授業回数	内容					
1	経営学を学ぶ	経営学の発展 経営学の誕生と背景				
2		経営学の発展				
3	企業形態	個別企業の諸形態 株式会社の特徴と実態				
4		中小企業の特質 大企業と中小企業 新会社法と中小企業				
5		大企業の進出と中小企業経営				
6	生産管理	大量生産システム 多量種少量生産システム				
7	マーケティング	企業のマーケティングとマーケティング管理				
8		伊藤園の成功事例 マーケティング戦略の展開				
9	財務管理	キャッシュフロー経営 課題としての収益性確保				
10		損益計算書 貸借対照表 キャッシュフロー計算書				
11	人的資源管理	能力・成果主義の導入と見直しの動き				
12		雇用管理と雇用情勢・賃金形態と賃金体系				
13	経営情報	経営資源としての情報 レストランの事例				
14		中小企業における情報化の実情と問題				
15	まとめ					
評価方法	定期考査、提出物または小テスト（出席状況、授業への取り組み姿勢等）により総合的に評価する。					
評価基準	上記単元の授業について、よく理解したうえで、評価方法の各項目をクリアーし、それぞれの表現内容が評価に値するものには〔A〕、不適切なものは〔B〕また〔C〕を、定期考査の成績が不良で、小テストの結果も悪く（または課題が未提出）のものは〔D〕または〔E〕とする。					
その他	授業中、他者への迷惑行為（携帯電話、ゲーム機の使用等）及び私語を禁ず。 ※D・Eカリキュラム（法学・スポーツ・ITビジネス法）コースの学生は選択科目					